

令和5年度 笠利中だより



11月号

赤嶺ヶ丘



文責：教頭 淵脇

令和5年 11月27日（月）発行

〒894-0622 奄美市笠利町大字笠利1924番地 Tel 0997-63-8114

～地域が育む「かごしまの教育」県民週間～

校長 久津輪修一

11月は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間の期間でした。毎年のことではありますが、この期間の前後で様々な行事を実施しています。10月27日（金）に、奄美群島日本復帰70周年記念文化祭を開催し、たくさんの保護者や地域の皆様に参観していただきました。校歌斉唱、英語スピーチ、劇、全校合唱の発表を行い、また、日頃の学習の成果として、各教科・領域等の作品展示も行いました。生徒一人一人が個性や才能を引き出し、それぞれの役割を担い、全校生徒の絆として、ステージ発表や展示発表に精一杯頑張り、参観して下さった方々に多くの感動を与えました。試行錯誤しながら創りあげ、やり遂げた達成感や充実感、仲間の大切さ、感謝の気持ちなど多くのことを学びました。今後の生活に生かしてくれることを期待します。

12月9日（土）に校内駅伝大会を実施します。今回は笠利港や周辺の道路をコースにする計画です。これに向けて生徒たちは、体力作りに励んでいます。当日の頑張り期待します。

さて、校則について話題になることがありますが、本校でも、11月14日（火）に「校則改正」を議題に臨時生徒総会を開催しました。そのときに生徒たちに話したことを紹介いたします。

「校則改正」という議題で臨時生徒総会を開いてくれました。生徒会執行部で校則検討委員会を立ち上げ、長い時間をかけて準備してきたそうです。

「中学生らしい服装に心がけること」、「中学生らしい髪型とし……」とありますが、感じ方や考え方は人それぞれです。難しくないですか？「髪型については個人の判断とする」となっています。大丈夫ですか？

私が中学生だった頃、当時の中学校や高校はものすごく荒れていました。夏休みに東京から里帰りしてきた女子中学生がパーマをかけていました。普通の中学生です。「どう思う」と聞かれたので、「鹿児島では、不良」と答えました。でも、「東京では普通だ」と言っていました。東京にも校則が厳しい学校はたくさんあるはずです。また、先週のことですが、ある県内の校長先生と話す機会がありました。県内ですが、髪の毛を金色に染めている中学生がいて、その子は2歳から、金色に染めていたらしく、その子にとっては、金色が当たり前になっているそうです。先日の市音楽発表会で、他校の中学生を見ましたけど、どう思いましたか？結構、髪長めの生徒もいましたね。パーマ、金色の髪の毛、長い髪、どう思いますか？

校則はなぜ必要なのでしょう？一番いいのは、校則なんてなくてもみんながしっかりできている状態ですね。守らない人が何人かいたから、細かいことが書かれてあるのではないですか？

私が心配するのは、校外学習や対外試合に行ったとき、あるいは、体験入学や高校入試に行った時、さらには、お客さんが本校に来られて、皆さんの姿を見たとき、どんな風に思われるだろうかということです。感じ方や考え方はそれぞれ違います。変だと思われて、損をすることがないようにして欲しいです。

文部科学省によると、「校則の内容は、社会通念に照らして合理的とみられる範囲内で、学校や地域の実態に応じて適切に定められる」とありますので、校則の見直しは、社会通念の変化や地域の実態等の変化に応じて、必要であれば取り組んでいくべきです。

今回、生徒会で校則を見直してくれました。素晴らしい取組だと思います。自分たちで改正した校則を、しっかり守ることができるようにしてください。

笠利中学校「指導方法改善」公開研究会

11月7日（火）に本校で、大島地区指定の「指導方法改善」公開研究会を開催いたしました。奄美市内外から来賓を含め40名あまりの参加をいただき、全体会での研究発表から、音楽科・国語科・数学科の授業提供、授業研究での意見交換と分科会での協議、指導講話まで、本研究会を盛会のうちに終えることができました。

本校の研究に対し、御参加いただいた皆さまから多くの前向きな御意見や御感想も頂戴し、この場をお借りしまして、心より感謝申し上げます。今後とも一層の授業充実を図るべく、職員一同、さらに研鑽を深めて参ります。

当日はPTA総務部にも協力を依頼し、道案内や駐車場誘導、受付等お手伝いいただきました。ありがとうございました。



生命尊重に関する授業

11月11日（土）に、大和診療所から講師として所長の小川信医師、宮田智子看護師をお招きし、「折れない心を育てるいのちの授業」についての講話をしていただきました。

前後半45分ずつの2部構成で、悩みには3種類あること、悩みや不安、苦しみを乗り越えるためには支えが必要であること、共感を伝えるためには反復が効果的であること、悩みに向き合うことで自分の周囲の人たちのありがたさを再確認できること等、スライドを用いながら分かりやすく教えていただきました。

この「いのちの授業」で考えたことや感じたことを自分の中にしっかり留めて、周りを見渡してみよう。きっとこれまでとは違った風景が見えるようになると思いますよ。

今回は学校保健委員会と家庭教育学級を兼ねての実施でしたが、おいそがしい中、多くの保護者にも御参加いただき感謝申し上げます。



奄美群島日本復帰70周年記念 笠利中学校第76回文化祭

今年度の文化祭を10月27日（金）に本校体育館で実施しました。保護者はもちろん、地域の方々も招待し、久しぶり有観客での開催となりました。今年は奄美群島日本復帰70周年記念を冠に掲げ、英語スピーチ、奄美の復帰運動を題材とした劇、合奏、合唱等、少ない生徒数ながら充実の内容でした。

準備期間も短く、全員での練習がままならない時もありましたが、生徒一人一人が取り組んできたことを精一杯ステージ上で表現できました。各教科で取り組んだバリエーション豊かな展示作品も会場に花を添え、素晴らしい文化祭となりました。

また、当日は、多くの保護者、地域の方々が御参観くださり、多くの賞賛や励ましの言葉をいただきました。ありがとうございました。



新生笠利中学校生徒会執行部

第77代生徒会役員が決まりました！大山皇成新生徒会長を中心に、全校生徒一丸となって、笠利中学校をさらに盛り上げていきましょう！（以下敬称略）

【本部】

生徒会長：大山 皇成

副会長：並木草太郎

大山 仁奈

書記会計：川上 奈那

【専門部】

生活管理部 部長：中村 怜来 副部長：塩崎 海亜

学習文化部 部長：前田 蓮 副部長：泉 奏音



市小・中学校音楽発表会

11月8日（水）、奄美群島日本復帰70周年記念の市小・中学校音楽発表会に全校生徒で参加しました。当日は、笠利中文化祭でも披露した「夜明け」を合唱しました。これまでの練習の成果を発揮し、ホール内に素敵な歌声とハーモニーを響かせました。



12月の主な行事

12	1	金	自由参観週間 校内安全点検日	12	8	金	食に関する指導(3年生) 放課後の活動	12	21	木	ノ一部活デー フッ化物洗口
			期末テスト3日目 薬物乱用防止教室		9	土	奄美群島日本復帰70周年記念校内駅伝大会		22	金	生徒会専門部会 美化作業(門松作り含) 終業式
	4	月	人権週間 ~10日		12	火	生徒集会 かさり学 放課後の活動		23	土	冬季休業~1/8
	5	火	生徒集会 かさり学 放課後の活動		14	木	ノ一部活デー フッ化物洗口		25	月	日本復帰記念の日の集い
	6	水	中学校入学説明会		15	金	奄美群島日本復帰70周年記念講話		31	日	大晦日
	7	木	学級PTA ノ一部活デー		19	火	放課後の活動				